家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準(案)

根拠法令:児童福祉法第34条の16第2項

従うべき基準	・職員の資格、職員数
	・乳幼児の適切な処遇・安全の確保、秘密の保持並びに児童の健全な発達に密接に関連するもの
参酌すべき基準	上記以外

●共通基準

項目	国の条項		国の基準	従∙参	佐世保市の基準
保育所等との連携	第6条	連携協力を行う特定教育・伊	連携協力を行う特定教育・保育施設を適切に確保する		
非常災害	第7条	非常災害に対する具体的計画の策定と月1回の避難および消火に対する訓練			国基準どおり
従事職員	第8.9条	健全な心身、豊かな人間性 上に努める	健全な心身、豊かな人間性と倫理観を持ち、可能な限り専門性を有し、資質の向 上に努める		
他の社会福祉施設等との併設基準	第10条	保育室及び特有の設備並ひ は兼任できる	「に乳幼児の保育に直接従事する職員以外について	従	
子どもへの適切な処遇	第11.12.13条	①平等の原則 ②虐待等の	禁止 ③懲戒に係る権限の濫用禁止	従	
衛生管理等	第14条	家庭的保育事業者等 設備、食器等又は飲用水について衛生的な管理及 び措置を講じる			
		家庭的保育事業所等	必要な医薬品等を備え、適正に管理する		
		居宅訪問型保育事業者 職員の清潔の保持及び健康状態の管理を行う 居宅訪問型保育事業所 設備、備品について衛生的に管理する			
食事	第15•16条	自園(連携施設や関連する社会福祉施設等からの搬入可)			
秘密保持	第20条	守秘義務			
保育時間、保護者との連絡	第24.26条	原則8時間、保護者との密接な連絡を行い理解及び協力を得る			国基準どおり
保育の内容	第25条	各事業の特性に留意して、何	呆育する乳幼児の心身の状況等に応じる	従	

●家庭的保育事業

項目	国の条項	国の基準		従∙参	佐世保市の基準	
設備	第22条	保育室	9. 9m²	参	国基準どおり	
		屋外遊技場	2歳以上1人 3.3m ²	参	国基準どおり	
	(同一敷地内)	付近の代替地可	多	四本年このの		
		調理設備		従		
職員	第23条	①家庭的保育者(市が行う研	①家庭的保育者(市が行う研修を修了した保育士、又は同等と市が認める者)			
		②嘱託医	嘱託医			
		③調理員(調理業務の全委託				
職員数		3:1 家庭的保育補助者を置	:1 家庭的保育補助者を置く場合は5:2			

●小規模保育事業A型

項目	国の条項		国の基準	従∙参	佐世保市の基準
設備	第28条	乳児室又はほふく室	3. 3㎡	参	国基準どおり
		保育室又は遊戯室	1. 98m ²	参	国基準どおり
		屋外遊技場	2歳以上1人 3.3m ²	参	国基準どおり
		(同一敷地内)	付近の代替地可	少	
		調理設備		従	
職員	第29条	①保育士(保健師又は看護師を1人に限り、保育士とみなすことが可)			
		②嘱託医			
		③調理員(調理業務の全委託、連携施設からの搬入の場合不要)			
職員数		O歳児	3:1] 従	
		1. 2歳児	6:1	1,45	
		3歳児	20:1		
		4歳児以上	30:1		
			年齢別の合計+1		

●小規模保育事業B型

項目	国の条項		国の基準	従∙参	佐世保市の基準
設備	第28条	乳児室又はほふく室	3. 3m²	参	国基準どおり
		保育室又は遊戯室	1. 98m ²	参	国基準どおり
		屋外遊技場	2歳以上1人 3.3m ²	参	国甘淮じむ川
		(同一敷地内)	付近の代替地可		国基準どおり
		調理設備		従	
職員	第31条	①保育士(割合は1/2以上)+	研修を修了した保育従事者		
		保健師又は看護師を1名に限り保育士とみなすことが可			
		②嘱託医			
		③調理員(調理業務の全委託、連携施設からの搬入の場合不要)			
職員数		0歳児	3:1	· 従 -	
		1. 2歳児	6:1		
		3歳児	20:1		
		4歳児以上	30:1		
			年齢別の合計+1		

●小規模保育事業C型

項目	国の条項		国の基準	従∙参	佐世保市の基準	
設備	第33条	乳児室又はほふく室	3. 3m²	参	国基準どおり	
		保育室又は遊戯室	1. 98㎡	参	国基準どおり	
		屋外遊技場	2歳以上1人 3.3m ²	参	国基準どおり	
		(同一敷地内)	付近の代替地可		国本年 のり	
		調理設備		従		
職員	第31条	①家庭的保育者				
		保健師又は看護師を1名に限り保育士とみなすことが可				
		②嘱託医		従		
		③調理員(調理業務の全委詞	調理員(調理業務の全委託、連携施設からの搬入の場合不要)			
職員数		3:1 家庭的保育補助者を置	•			
利用定員	第35条	6人以上10人以下(経過措置	置で5年間は6人~15人)	従		

●居宅訪問型保育事業

項目	国の条項	国の基準		佐世保市の基準
設備	第38条	運営に必要な広さを有する専用の区画、設備、備品を備える	参	国基準どおり
職員	第39条	家庭的保育者(1:1)	従	
連携施設	第40条	障がい、疾病等の状態に応じて障がい児入所施設を適切に確保	従	

●事業所内保育事業

項目	国の条項		国の基準	従∙参	佐世保市の基準
利用定員数の設定	第42条	利用定員数	その他の乳児又は幼児の数		
		1~5人	1人		
		6~7人	2人		
		8~10人	3人		
		11~15人	4人		
		16~20人	5人	参	
		21~25人	6人	9	
		26~30人	7人		
		31~40人	10人		
		41~50人	12人		
		51~60人	15人		
		61人以上	20人		
設備	第43条	乳児室	1. 65m²		
		ほふく室	3. 3m²	参	国基準どおり
		保育室又は遊戯室	1. 98m²		
定員20人以上の職員	第44条	①保育士(保健師又は看	琵護師を1人に限り、保育士とみなすことが可)		
		保健師又は看護師を1	名に限り保育士とみなすことが可		
		②嘱託医			
		③調理員(調理業務の全	③調理員(調理業務の全委託、連携施設からの搬入の場合不要)		
定員20人以上の職員数		O歳児	3:1	 従	
		1. 2歳児	6:1		
		3歳児	20:1		
		4歳児以上	30:1		

項目	国の条項		国の基準	従∙参	佐世保市の基準
定員19人以下の職員	第47条	①保育士(割合は1/2以上)+			
		保健師又は看護師を1名に	限り保育士とみなすことが可		
		②嘱託医			
		③調理員(調理業務の全委託、連携施設からの搬入の場合不要)		従	
定員19人以下の職員数		O歳児	3:1		
	3	1. 2歳児	6:1	-	
		3歳児	20:1		
		4歳児以上	30:1		
			年齢別の合計+1		